

令和2年度当初予算について

令和2年度当初予算案のうち教育に関する事務に係る部分については、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第29条の規定により教育委員会の意見を求められますので、別紙の説明資料を提出します。

令和2年2月7日

名古屋市教育委員会教育長 鈴木 誠 二

令和2年度当初予算の概要（教育委員会）

1 予算総額及び前年度予算比較

○令和2年度の教育委員会所管の歳出予算額は総額1,868億円余

○対前年比95億円余の増

（単位：千円）

区分	2年度予算案	元年度予算	増減（割合）
教育委員会	186,858,728	177,315,133	9,543,595（5.4%）

※スポーツ市民費スポーツ費を含めた額

○主な増減理由（95億円）

瑞穂公園体育館の建設	+37億円
子育て支援施設等利用給付	+30億円
幼稚園授業料補助	△17億円
上志段味小学校の新設	+21億円
総合体育館の照明改修	+10億円
科学館ノーベル賞受賞者顕彰施設の整備	+9億円
守山養護学校の増築	+8億円

○2年度臨時・政策経費

5,746,861千円（うち一般財源額2,301,756千円）

※スポーツ市民費スポーツ費の他局分は含まない。

2 主な未計上事項

- プールの改修
- ナゴヤ美術探検本の作成
- 科学館グランドビジョンの策定

（参考：2月補正予算）

14,827,320千円（うち一般財源額1,490,307千円）

令和2年度当初予算【科目別】

○歳出予算

(単位：千円)

科 目	令和2年度 予 算 案	令和元年度 予 算	増 減	増 減 理 由
6 スポーツ市民費	12,145,919	6,812,204	5,333,715	
3 スポーツ費	12,145,919	6,812,204	5,333,715	
1 スポーツ振興費	3,529,842	3,290,865	238,977	瑞穂運動場の運営の増等
2 スポーツ施設整備費	8,616,077	3,521,339	5,094,738	瑞穂公園体育館の建設の増等
12 教育費	174,712,809	170,502,929	4,209,880	
1 教育総務費	13,037,401	13,128,796	△91,395	
1 教育委員会費	9,254	9,249	5	
2 事務局費	5,147,676	5,026,958	120,718	人件費の増等
3 教育指導費	3,621,225	3,048,732	572,493	ナゴヤ子ども人生応援サポーター事業の増等
4 学校保健体育費	1,196,636	1,188,538	8,098	教職員の健康診断の増等
5 教育奨励費	2,150,881	1,991,804	159,077	学校給食費補助の増等
6 教育センター費	574,321	1,450,773	△876,452	教育館の移転改築の減等
7 野外教育センター費	337,408	412,742	△75,334	中津川野外教育センター屋根防水工事の減等
2 小学校費	83,499,191	81,882,410	1,616,781	
1 学校管理費	77,092,696	76,308,604	784,092	人件費の増等
2 学校整備費	6,406,495	5,573,806	832,689	上志段味小学校新設の増等
3 中学校費	41,766,290	43,731,080	△1,964,790	
1 学校管理費	40,509,442	40,024,632	484,810	人件費の増等
2 学校整備費	1,256,848	3,706,448	△2,449,600	校舎等の保全改修の減等
4 高等学校費	11,279,838	11,199,586	80,252	
1 学校管理費	11,279,838	11,199,586	80,252	トイレの環境改善の増等
5 幼稚園費	1,756,184	1,793,115	△36,931	
1 幼稚園費	1,756,184	1,793,115	△36,931	園舎のリニューアル改修の減等

(単位：千円)

科 目	令和2年度 予 算 案	令和元年度 予 算	増 減	増 減 理 由
6 特別支援学校費	6,283,121	4,963,599	1,319,522	
1 学校管理費	6,283,121	4,963,599	1,319,522	守山養護学校の増築の増等
8 私学振興費	8,032,734	6,554,536	1,478,198	
1 私学振興費	8,032,734	6,554,536	1,478,198	子育て支援施設等利用給付の増等
9 生涯学習費	9,058,050	7,249,807	1,808,243	
1 生涯学習推進費	3,875,664	3,228,381	647,283	小学校における新たな運動・文化活動の実施の増等
2 生涯学習施設費	793,615	798,024	△4,409	生涯学習センター常時修繕の減等
3 図書館費	1,228,758	1,258,883	△30,125	オンラインシステムの再構築の減等
4 博物館費	401,625	407,194	△5,569	特別展の開催の減等
5 科学館費	755,260	659,792	95,468	プラネタリウム機器の更新の増等
6 美術館費	203,264	238,610	△35,346	特別展の開催の減等
7 生涯学習施設整備費	1,799,864	658,923	1,140,941	科学館ノーベル賞受賞者顕彰施設の整備の増等
合 計	186,858,728	177,315,133	9,543,595	

○主な施策一覧

I 子ども一人ひとりの個性を大切にし、社会で活躍できる力を育成します

- 1 基礎的・基本的な知識・技能の習得と、自ら考え、判断し、表現するなど幅広い学力の育成を進めます

(単位：千円)

区分	事項	予算案 〈前年予算〉	説明
新規	ナゴヤ・スクール・イノベーション事業	975,847 〈661,747〉	子ども一人ひとりの興味・関心や能力、進度に応じた学習を推進する。 個別最適化された学びを提供する授業改善の推進 民間等の力を活用した学校における実践研究 小学校1校におけるモデル実践の継続 市立学校(園)で6つのプロジェクトによる新たな実践研究を開始 国内外の先進事例の研究実践 学習会の開催などを通じた教員の意識改革 新時代の学びを支える環境整備 授業を担当する全教員分のタブレットの整備 児童生徒1人1台タブレット環境の実現に向けた整備計画策定のための調査及び有識者会議の設置 ICT支援員の配置等 広報・啓発 インターネット上での情報発信
拡充	ロボット・プログラミング教育の推進	3,619 〈3,121〉	プログラミング教育の必修化に合わせ、プログラミングへの理解を深める教材の充実 2セット
拡充	学校司書の配置	81,959 〈59,227〉	児童生徒の学校図書館の利用促進等を図るため、学校司書を配置するとともに近隣小・中学校への巡回派遣を実施 64→70校
拡充	子どもの未来応援講師の配置	177,421 〈164,070〉	悩みや学習に困難を抱えている児童生徒に対する支援 子どもの未来応援講師 85→90校 長期休業特設講座 85→90校
拡充	高等学校における統合型校務支援システムの導入	18,000 〈8,084〉	高大接続改革への対応に必要な統合型校務支援システムを導入 12校
継続	幼児期の子と親の育ち支援事業	12,683 〈14,579〉	幼児期における子と親の育ちの支援と幼児教育の質の向上のための取組みを実施 「幼児の育ち応援ルーム」2カ所 研修の実施

2 人権を尊重し多様性を認め合う心、豊かな感性と創造力、社会の一員とし
規範意識や自覚を育みます

(単位：千円)

区分	事 項	予算案 〈前年予算〉	説 明
拡充	稲武野外教育センターの トイレ改修	54,000 〈45,890〉	老朽化した稲武野外教育センターのトイレの洋式化 ②工事

3 望ましい生活習慣を身に付け、生涯にわたってたくましく生きるための心身を
育みます

(単位：千円)

区分	事 項	予算案 〈前年予算〉	説 明
新規	小学校における新たな運 動・文化活動の実施	543,133 〈22,000〉	教員が指導する小学校部活動を見直し、民間委託に よる新たな運動・文化活動を実施 小学校 133校
新規	全国中学校体育大会の開 催	10,000 〈450〉	全国中学校体育大会の水泳競技大会（競泳・飛込） を名古屋市で開催
拡充	学校保健課題解決支援事 業	2,000 〈—〉	学校保健において多様化・深刻化する課題に対し、 学校医が専門医と連携して解決を図る仕組みについ ての調査・検討
拡充	部活動顧問派遣事業	157,830 〈117,173〉	部活動の充実・活性化を図るとともに、教員の多忙 化解消のため、顧問を派遣 小学校 8部 中学校 218→245部

4 多様な教育的ニーズに対応したきめ細かな支援を推進します

(単位：千円)

区分	事 項	予算案 〈前年予算〉	説 明
新規	高等特別支援学校新設の 設計	— 〈5,000〉 【債務負担行為 ③50,000】	企業等への就労をめざす職業教育のニーズの高まり 等に対応するため、若宮商業高等学校との併設によ り新設する高等特別支援学校の設計を実施

(単位：千円)

区分	事 項	予算案 〈前年予算〉	説 明
拡充	学校生活介助アシスタントの派遣	166,342 〈116,108〉	介助が必要な障害のある幼児児童生徒に対し、学校生活における支援を行う学校生活介助アシスタントを派遣 派遣時間 年間75,600→107,975時間
拡充	特別支援学校アドバイザーの派遣等	2,105 〈1,872〉	特別支援学校の教育活動を支援するために、学校運営や障害特性に応じた指導法等について助言を得られるよう、外部の専門家を派遣するとともに、それぞれの専門家が参加する学校経営評価会議を開催 学校運営アドバイザー 20回 指導法アドバイザー 90回
拡充	日本語指導が必要な児童生徒の支援	169,413 〈155,170〉	日本語指導が必要な児童生徒の増加及び集住化に対応 母語学習協力員スーパーバイザー 3人(新規) 母語学習協力員 40→42人 母語指導補助員 2人
拡充	肢体不自由学級設置校等へのエレベーターの整備	330,500 〈277,200〉	肢体不自由学級設置校等において、児童生徒が教室間を円滑に移動するためのエレベーター整備 ②工事 小学校2校、中学校1校 ②設計等 ③工事 小学校1校
継続	守山養護学校の増築	930,003 〈88,830〉	守山養護学校産業科棟を増築 ②建設等 ③供用開始
継続	日本語指導講師の配置	58,898 〈58,795〉	日本語指導が必要な児童生徒に対する日本語指導や適応指導を実施 31校
継続	発達障害対応支援員の配置	420,910 〈294,638〉	発達障害の可能性のある幼児児童生徒の介助等を行うための支援員を配置 395校(園)

5 グローバルに活躍するための資質・能力を育みます

(単位：千円)

区分	事 項	予算案 〈前年予算〉	説 明
新規	グローバル人材を育む和室活用事業	39,799 〈-〉	郷土への愛着や誇りをもってグローバルに活躍するための資質・能力を育むため、小・中学校に和室(組立式)を設置 小・中学校 16校

(単位：千円)

区分	事 項	予算案 〈前年予算〉	説 明
拡充	市立高校生の海外派遣	69,231 〈48,695〉	市立高校生の海外派遣人数を拡充するとともに、経済的な理由により参加費の負担が困難な生徒を対象とした優先枠を設置 マレーシア 15人 オーストラリア（シドニー） 30人 フランス（ランス） 15人 ドイツ 20人 イタリア（トリノ） 20人 中国（南京） 30人（新規） ウズベキスタン（タシケント） 30人（新規）
拡充	外国語指導アシスタントの配置	237,719 〈166,661〉	小学校3・4年 12→23時間 小学校5・6年 37→47時間
継続	グローバル・エデュケーション・センターの運営	61,965 〈50,400〉	グローバル社会で活躍する人材を育成する拠点となるグローバル・エデュケーション・センターの運営
継続	小学校給食等におけるなごやめしの提供	111,529 〈111,868〉	名古屋の食文化に愛着と誇りを持ってもらうため、なごやめしの献立を提供 年3回
継続	外国人英語指導助手の配置	263,275 〈280,663〉	中・高等学校へ外国人英語指導助手を配置することにより、指導を充実

Ⅱ 子どもや教職員のための良好な教育環境を整備します

6 豊かな人間性と確かな指導力をもった教職員を育成します

(単位：千円)

区分	事 項	予算案 〈前年予算〉	説 明
継続	幼児期の子と親の育ち支援事業【再掲】	12,683 〈14,579〉	幼児期における子と親の育ちの支援と幼児教育の質の向上のための取組みを実施 「幼児の育ち応援ルーム」2カ所 研修の実施

(単位：千円)

区分	事 項	予算案 〈前年予算〉	説 明
新規	ナゴヤ・スクール・イノベーション事業【再掲】	975,847 〈661,747〉	子ども一人ひとりの興味・関心や能力、進度に応じた学習を推進する。 個別最適化された学びを提供する授業改善の推進 民間等の力を活用した学校における実践研究 小学校1校におけるモデル実践の継続 市立学校（園）で6つのプロジェクトによる新たな実践研究を開始 国内外の先進事例の研究実践 学習会の開催などを通じた教員の意識改革 新時代の学びを支える環境整備 授業を担当する全教員分のタブレットの整備 児童生徒1人1台タブレット環境の実現に向けた整備計画策定のための調査及び有識者会議の設置 ICT支援員の配置等 広報・啓発 インターネット上での情報発信
継続	教師力フォローアップ等の実施	12,290 〈15,918〉	確かな指導力を持った教員を育成 教師力フォローアップ 対象：採用2・3年目の教員 新任教員応援セミナー 対象：本市採用予定者 なごや教職インターンシップ 対象：教員志望の大学生等
継続	教員免許状更新講習の実施	27,503 〈27,726〉	市立学校（園）に勤務する教員等を対象に市教育委員会が教員免許状更新講習を実施

7 教員がいきいきと教育活動に取り組むための環境整備を進めます

(単位：千円)

区分	事 項	予算案 〈前年予算〉	説 明
新規	小学校における新たな運動・文化活動の実施【再掲】	543,133 〈22,000〉	教員が指導する小学校部活動を見直し、民間委託による新たな運動・文化活動を実施 小学校 133校
継続	スクール・サポート・スタッフの配置	29,876 〈27,634〉	教員の負担軽減を図るため、学習プリントの印刷等を教員に代わって行うスタッフを配置 小学校 26校 中学校 7校 幼稚園 23園

(単位：千円)

区分	事 項	予算案 〈前年予算〉	説 明
拡充	部活動顧問派遣事業【再掲】	157,830 〈117,173〉	部活動の充実・活性化を図るとともに、教員の多忙化解消のため、顧問を派遣 小学校 8部 中学校 218→245部

8 子どもが安心・安全で快適に学ぶことができる施設の整備を進めます

(単位：千円)

区分	事 項	予算案 〈前年予算〉	説 明
拡充	学校トイレの環境改善	798,009 〈41,580〉	洋式化率の低い学校について、トイレの洋式化等を実施 ②設計、工事 明るいトイレ改修 (洋式化、照明増設、暖房便座) 小学校14校、中学校5校、高等学校1校 ②設計 さわやかトイレ改修 (洋式化、照明増設、暖房便座、 床・壁・天井改修) 小学校7校、中学校14校、高等学校4校
拡充	校舎等のリニューアル改修 【2月補正あり】	702,057 〈2,337,580〉	老朽化した校舎等についてリニューアル改修を実施 ②工事 小学校5校、中学校2校 ②設計 ③工事 小学校16校、中学校2校、高等学校1校
継続	小学校における民間プールを活用した水泳指導等	8,531 〈8,256〉	民間プールを活用した水泳指導を実施 小学校2校
継続	校舎等の保全改修・設備改修 【2月補正あり】	483,331 〈2,774,789〉	屋上防水、外壁・トイレの改修、窓ガラス飛散防止対策及び設備の更新を実施 ②工事 高等学校1校 ②設計 ③工事 小学校1校、中学校1校、幼稚園1園
継続	特別教室の空調設備整備	450,000 〈—〉	図書室に空調設備を整備 小学校158校、中学校67校
継続	指定避難所のトイレ改修 (小学校)	337,000 〈364,000〉	指定避難所である小学校において屋外トイレの洋式化等を実施 273カ所

(単位：千円)

区分	事 項	予算案 〈前年予算〉	説 明
継続	指定避難所給排水機能の確保 【2月補正あり】	34,800 〈346,746〉	震災時の給排水機能確保に向けた埋設給排水管の改修 ②設計 ③工事 小学校10校 中学校2校
継続	ブロック塀の撤去等 【2月補正あり】	132,045 〈141,533〉	ブロック塀撤去及びフェンスの新設等 学校、生涯学習センター、博物館
継続	山田高等学校グラウンド 拡張等整備	114,552 〈122,000〉	拡張用地におけるグラウンド整備工事等
継続	公害対策関係校における 空調設備の整備	1,177,900 〈1,035,100〉	老朽化した空調設備の更新 ①～②設計、工事 小学校6校、幼稚園3園 ②～③設計、工事 小学校7校、中学校2校 【債務負担行為 小学校③615,000千円 中学校③212,000千円】
継続	運動場の改修 【2月補正あり】	97,434 〈296,410〉	劣化が進んでいる運動場の整備 ②工事 高等学校1校 ②設計 ③工事 小学校12校 中学校3校 高等学校1校
継続	標準運営費（運営費）	5,811,427 〈5,873,202〉	各教科等教育活動に要する経費及び学校の維持管理等に要する経費
継続	光熱水費	3,409,855 〈3,386,006〉	各学校における電気・ガス・水道に係る経費
継続	マイスクールプランの実施	522,498 〈544,719〉	各学校において体験活動など特色ある教育活動を推進
継続	施設営繕費	968,033 〈813,595〉	各学校における常時修繕に係る経費

9 子どもにとって望ましい学校規模を確保します

(単位：千円)

区分	事 項	予算案 〈前年予算〉	説 明
拡充	ナゴヤ子どもいきいき学校づくりの推進	12,983 〈3,000〉	小・中学校について望ましい学校規模を確保するための取り組みを実施
継続	小学校（守山区）の新設	2,865,459 〈752,276〉	志段味東小学校から分離 ②用地取得、建設 ③開校

Ⅲ 学校・家庭・地域が共に、子どもの豊かな育ちを応援する体制を整備します

10 子どもの針路を応援するため、一人ひとりの発達の過程を支援します

(単位：千円)

区分	事 項	予算案 〈前年予算〉	説 明
新規	ナゴヤ子ども人生応援サポーター事業	130,985 〈―〉	高等学校及び特別支援学校高等部にキャリアコンサルタントをサポーターとして配置することにより、キャリア教育を幅広く推進し、生徒のキャリアプランニングを応援 サポーターの配置 高等学校12校、特別支援学校4校 海外先進事例調査
拡充	なごや子ども応援委員会の運営	1,531,047 〈1,514,656〉	いじめや不登校など児童生徒に関わる諸問題へ対応するなごや子ども応援委員会の体制を強化 職員体制の拡充 主任（総合援助職） 3人（新規） 総合援助職 0→12人 スクールカウンセラー 111→100人 スクールソーシャルワーカー 22→21人 スクールアドバイザー 11人 スクールポリス 11人 「子ども応援委員会サポートシステム（仮称）」の構築
継続	キャリア支援モデル事業	65,337 〈64,291〉	就労や進学に関するだけでなく、児童生徒の生涯を通じた発達を支援する「キャリア支援」を進めるための取組みを実施 小・中学校の9年間を見通した支援の試行実施 高等学校等における支援体制の充実 高等学校普通科のキャリア支援アドバイザーの配置拡充 キャリア支援のための研修の実施 「なごや版キャリア支援」の構築
継続	学校生活アンケートの実施	86,553 〈86,184〉	いじめ等の早期発見に活用できる学校生活アンケートを全市立小学校4～6年生及び中学生を対象に実施 年2回

11 いじめや不登校などの未然防止と早期発見・解決に取り組みます

(単位：千円)

区分	事 項	予算案 〈前年予算〉	説 明
拡充	不登校対策の強化	3,844 〈—〉	子ども適応相談センターセラピストの増員及び新たな不登校対策の検討
継続	インターネット上におけるいじめ等防止対策	16,561 〈16,452〉	いじめ等の未然防止・早期発見・早期対応のため、匿名での報告、相談が可能なアプリを試行導入するとともに、ネットパトロールを実施
継続	子ども適応相談センターにおけるタブレット端末を活用した学習支援事業	22,558 〈22,457〉	タブレットを活用した学習支援 タブレット30台 学習支援スタッフ6人

12 保護者の経済的負担を軽減し、多様な進路選択を支援します

(単位：千円)

区分	事 項	予算案 〈前年予算〉	説 明
拡充	私立高等学校授業料補助	99,104 〈62,003〉	私立高等学校に在籍する者に対する授業料補助 市県民税所得割額542,500円未満 年26,000→42,000円 市県民税所得割額692,500円未満 年15,000→25,000円
拡充	幼稚園における預かり保育の実施	48,819 〈44,509〉	多様な保護者のニーズに応じるとともに、より安心して子育てができるよう、市立幼稚園において預かり保育を拡充（23園全園実施） 開園日 教育時間終了後～17時 年間200日 長期休業中 9～17時 41日 16→23園 9～12時 10日（夏季のみ） 7→0園
拡充	就学援助における入学準備金等	666,815 〈667,868〉	就学援助の支給額について、入学準備金、学用品費等の支給単価を増額

(単位：千円)

区分	事 項	予算案 〈前年予算〉	説 明
継続	高等学校給付型奨学金の支給	210,811 〈209,423〉	経済的な理由で修学が困難な高等学校等の生徒に対する給付型奨学金の支給 対象 市民税所得割額非課税世帯に属し、奨学生としてふさわしいと認められる者 ②1～4年生 3,030人 支給額 公立 年60,000円 私立 年72,000円
継続	高等学校入学準備金の貸与	91,473 〈94,353〉	経済的理由により、修学困難な方に対し、入学準備金を貸与 貸与額300千円、290人
継続	私立高等学校設置者補助	54,122 〈54,122〉	私立高校教育の振興を図るため、教育用施設、設備等の充実に要する経費を補助
継続	子育て支援施設等利用給付	7,274,248 〈4,276,488〉	幼児教育・保育の無償化に伴い、私立・国立幼稚園の授業料相当額を給付
継続	私立幼稚園設置者補助	254,589 〈263,976〉	私立幼稚園教育の振興を図るため、備品・教材等の充実に要する経費を補助
継続	外国人学校設置者補助	58,997 〈11,609〉	国際親善・国際交流の推進及び教育環境の向上を図るため、教育用設備・備品等の充実に要する経費を補助

13 親子のふれあいと家庭の教育力向上を支援します

(単位：千円)

区分	事 項	予算案 〈前年予算〉	説 明
継続	幼児期の子と親の育ち支援事業【再掲】	12,683 〈14,579〉	幼児期における子と親の育ちの支援と幼児教育の質の向上のための取組みを実施 「幼児の育ち応援ルーム」2カ所 研修の実施
継続	土曜日の教育活動推進事業	12,024 〈12,024〉	伝統芸能や科学実験など体験を重視した土曜日の学習プログラム 35小学校区
継続	家庭教育セミナー費	6,820 〈6,703〉	家庭教育の啓発、家庭教育セミナーの開催等

(単位：千円)

区分	事 項	予算案 〈前年予算〉	説 明
継続	幼児期家庭教育支援事業	1,128 〈2,064〉	幼児期の子どもを保護者を対象に、家庭教育資料の配付及び相談事業等を実施

14 地域と共に子どもを見守り、育みます

(単位：千円)

区分	事 項	予算案 〈前年予算〉	説 明
継続	名古屋城こども王位戦の開催	4,500 〈5,000〉	将棋大会の開催実行委員会への負担金

IV 生涯を通じて学び、名古屋に人を惹きつける文化の魅力を創造・発信します

15 図書館改革を進め、読書機会の充実と多様な学びを支援します

(単位：千円)

区分	事 項	予算案 〈前年予算〉	説 明
継続	なごやアクティブ・ライブラリー構想に基づく図書館改革の推進	2,286 〈57,233〉	時代に即した市民サービスを展開し、更なる市民サービスの向上を追求しながら、効果的・効率的に図書館運営を図る取組みを推進 第1ブロック施設整備方針の策定業務 等

16 生涯を通じて学び、社会で活躍し続けられるよう支援します

(単位：千円)

区分	事 項	予算案 〈前年予算〉	説 明
継続	ブロック塀の撤去等 【再掲】	132,045 〈141,533〉	ブロック塀撤去及びフェンスの新設等 学校、生涯学習センター、博物館
継続	生涯学習センターの改修	35,725 〈1,000〉	自家発電設置工事、体育館照明改修工事及びトイレ洋式化工事の実施
継続	生涯学習センターの管理運営	573,043 〈581,666〉	16館の講座開催、施設管理等

17 博物館・美術館・科学館の魅力を磨き上げ、発信します

(単位：千円)

区分	事 項	予算案 〈前年予算〉	説 明
拡充	博物館の魅力向上に向けた基本構想の策定	20,000 〈3,000〉	博物館の機能更新を検討するにあたり、地域連携や民間ノウハウの活用等を視野に入れながら、博物館の魅力向上に係る基本構想を策定
拡充	科学館B 6型蒸気機関車の運搬、旧型客車の修復等	77,754 〈80,000〉	B 6型蒸気機関車について、活用方針を決定するまでの間、現在の保管場所からの移動及び保管。また、旧型客車及び供奉車を取得し、運搬及び展示に必要な修復工事を実施するとともに、客車等活用調査を実施
拡充	科学館プラネタリウム機器の更新等	178,963 〈―〉	新館開館から約10年が経過したシステム機器の更新等を実施
拡充	科学館等のトイレ改修	128,400 〈20,300〉	トイレの洋式化等を実施 ②設計・工事 美術館 ②工事 博物館、科学館
継続	天井等落下防止対策	18,000 〈393,247〉	吊り天井等について地震発生時の落下防止対策としての撤去等 美術館
開設	科学館ノーベル賞受賞者顕彰施設		愛知・名古屋ゆかりのノーベル賞受賞者の業績などを分かりやすく伝える施設の整備に向けて、科学館サイエンスホールの改修及び展示コンテンツの制作を愛知県と共同で実施し、令和2年度に開設
行事	博物館特別展の開催	56,000 〈78,500〉	「模様を着る」始め3特別展
行事	科学館特別展の開催	50,000 〈50,000〉	「五感で楽しむ発酵博覧会2020（仮称）」始め2特別展
行事	美術館特別展の開催	63,000 〈95,000〉	「みんなのミュシャ ミュシャからマンガへ線の魔術」始め3特別展

18 名古屋の歴史や文化に根ざした魅力を大切に、活用・発信します

(単位：千円)

区分	事 項	予算案 〈前年予算〉	説 明
拡充	断夫山古墳の発掘調査	2,586 〈―〉	志段味古墳群と密接に関わる断夫山古墳の特徴を学術的に解き明かす県市共同での発掘調査
拡充	市指定有形文化財笠覆寺本堂保存修理費補助	70,000 〈―〉	市指定有形文化財笠覆寺の本堂の保存修理のための補助
継続	山車行事の総合調査	5,759 〈4,502〉	鳴海祭、有松祭りにおける山車行事の重要文化財指定に向けた調査等

第2期名古屋市スポーツ推進計画

(単位：千円)

区分	事 項	予算案 〈前年予算〉	説 明
新規	スポーツ戦略の検討調査	10,000 〈―〉	にぎわいあふれ市民が誇りを持てる都市の実現のために、スポーツによる地域活動の活性化や都市ブランドの確立を目指し、スポーツの戦略的活用調査及びスポーツコミッションの設置に向けた検討等を実施
新規	第76回国民体育大会冬季大会の開催	14,300 〈2,000〉	岐阜県・愛知県で共同開催 種目 スケート (フィギュア・ショートトラック)
新規	東京2020オリンピック聖火リレーの実施	19,622 〈―〉	令和2年4月6日に本市で実施される聖火リレーについての警備等に係る県実行委員会への負担金等
拡充	瑞穂公園北陸上競技場設備の改修等	249,419 〈―〉	瑞穂公園陸上競技場の改築中における代替施設として、北陸上競技場の設備改修等を実施
拡充	市体育館エレベーター等の整備	67,600 〈7,000〉	利用者の利便性を向上させるため、エレベーター等の整備を実施
継続	窓ガラス飛散防止対策	40,000 〈―〉	指定避難所の施設について窓ガラス飛散防止対策を実施 総合体育館
継続	ブロック塀の撤去等	17,000 〈732〉	ブロック塀撤去等 名城庭球場
継続	天井等落下防止対策	977,608 〈1,466,522〉	吊り天井等について地震発生時の落下防止対策としての撤去等 スポーツセンター等7館

(単位：千円)

区分	事 項	予算案 〈前年予算〉	説 明
継続	瑞穂公園体育館の建設	3,901,371 〈244,464〉	スポーツ総合推進拠点である瑞穂運動場に体育館を建設
継続	瑞穂公園陸上競技場改築 事業者選定準備 【2月補正あり】	26,454 〈65,227〉	P F I 手法による事業者選定に向けた準備を実施
継続	総合体育館控室の改修等	172,100 〈66,700〉	老朽化したレインボーホールの控室の改修等
継続	スポーツセンター等のト イレ改修	388,100 〈442,900〉	トイレの洋式化等を実施 総合体育館、スポーツセンター4館

○行財政改革の取り組み（金額は一般財源削減額）

1 内部管理事務等の見直し Δ 744,715 千円

事 項	見直し額 (千円)	説 明
施設の管理運営費	Δ 531,564	実績を勘案した精査等
生涯学習管理事務等経費	Δ 14,379	実績を勘案した精査等
情報収集システム	Δ 7,568	他システムとの統合
その他	Δ 191,204	実績を勘案した精査等

2 事務事業の見直し Δ 124,632 千円

事 項	見直し額 (千円)	説 明
高等学校入学準備金の貸付	Δ 7,065	近年の貸付実績を踏まえ、貸与者数を見直し 300→290人
非常勤スクールカウンセラーの配置	Δ 10,836	中学校に配置されている非常勤スクールカウンセラーを見直し 11→0校
国語科標準学力調査	Δ 6,769	全国学力・学習状況調査の実施状況を踏まえ、小学校5年生における事業を見直し
図書の寄贈等	Δ 99,962	図書館への図書の寄贈等

3 外郭団体に関する見直し Δ 12,475 千円

事 項	見直し額 (千円)	説 明
(公財) 名古屋市教育スポーツ協会	Δ 12,475	事業費の精査等

4 歳入の確保 Δ 1,724 千円

事 項	見直し額 (千円)	説 明
土地の貸付等	Δ 1,688	自動販売機設置場所貸付等
広告収入の確保	Δ 36	印刷物等への広告

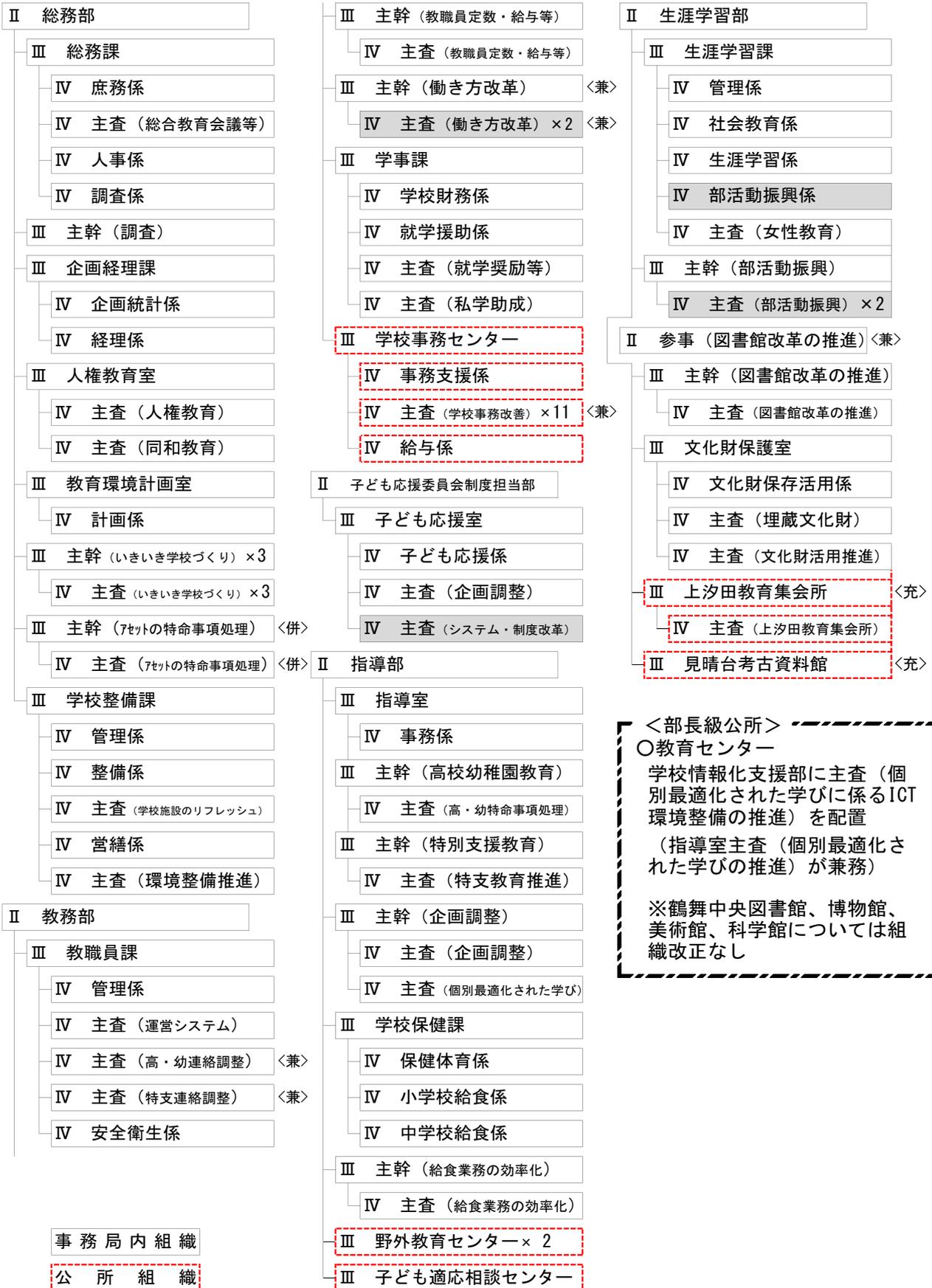
合 計 Δ 883,546 千円

○使用料改定

事 項	現 行 単 価 → 改 定 単 価	令 和 2 年 度 影 響 額 千 円	実 施 時 期
瑞穂公園体育館利用料金	<p>瑞穂公園体育館の設置に伴い、利用料金基準額を設定</p> <p>専用利用 第1競技場</p> <p>全面使用 午前・午後の3時間 8,900円 (アマチュアスポーツ又はレクリエーションに使用する場合)</p> <p>一部専用 午前・午後の3時間 2,000円 (バスケットボール・バレーボール・テニスのコート1面)</p> <p>会議室 午前・午後 1,000円 夜間 1,100円 など</p> <p>個人利用 第3競技場 大人 200円/回 小人 100円/回</p>	—	3年6月

新体制

R2年度機構図



<部長級公所>
 ○教育センター
 学校情報化支援部に主査(個別最適化された学びに係るICT環境整備の推進)を配置
 (指導室主査(個別最適化された学びの推進)が兼務)
 ※鶴舞中央図書館、博物館、美術館、科学館については組織改正なし

事務局内組織

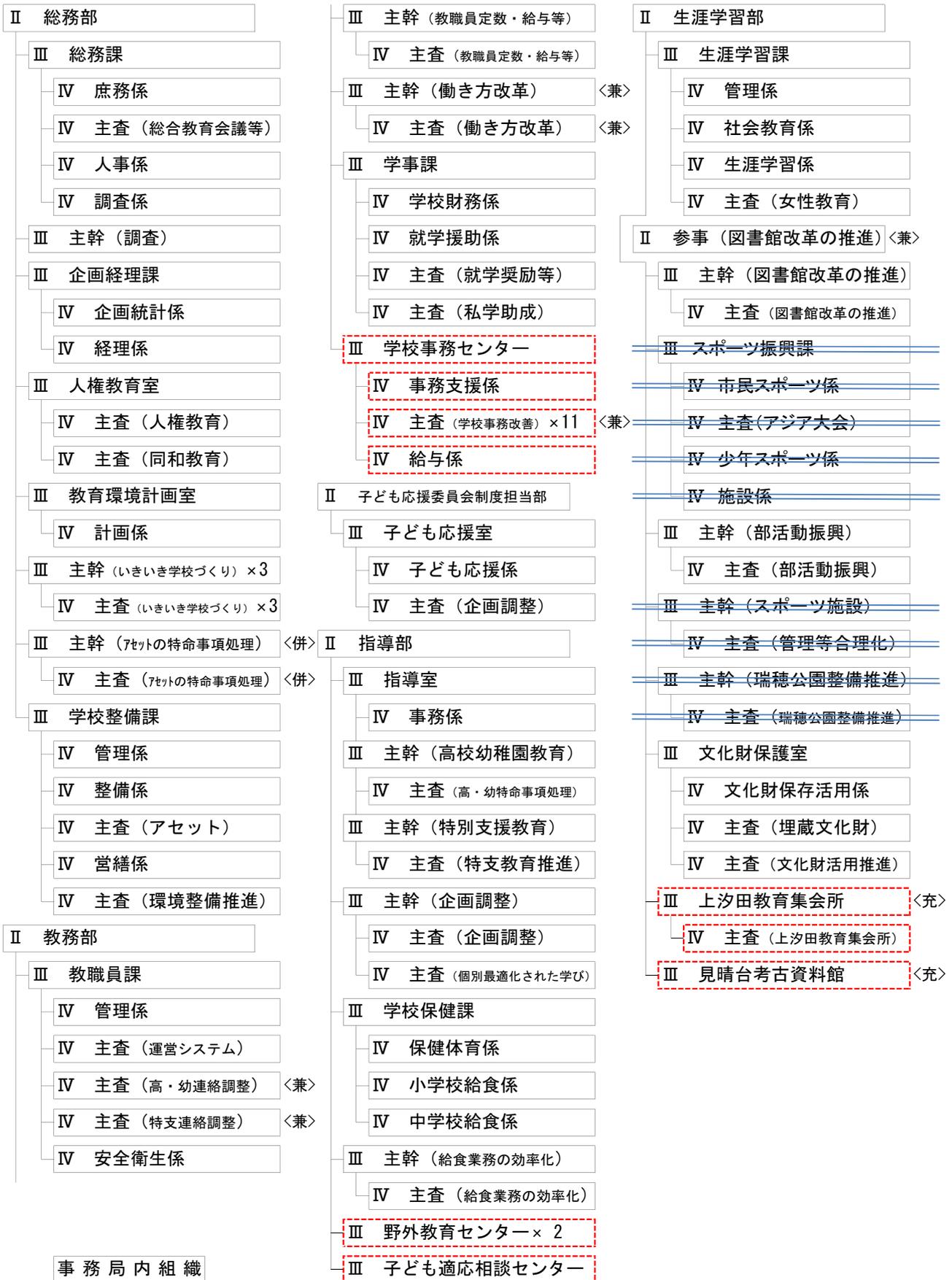
公所組織

増員等組織

I : 局長級 II : 部長級 III : 課長級 IV : 係長級 V : 吏員級

現行体制

R元年度機構図



事務局内組織

公所組織

廃止組織

I : 局長級 II : 部長級 III : 課長級 IV : 係長級 V : 吏員級

○予算定員

区 分	令和元年度	令和2年度	増△減
教育委員会	1 2, 7 4 7	1 2, 7 5 3	+ 6

〈主な増減理由〉

○重要事項への職員配置 +13 (No. 1、3、4、5、6)

○小・中・特別支援学校の教職員定数の充実 +39 (No. 13)

○学校用務業務の嘱託化、給食調理業務の委託化 △17 (No. 9、10)

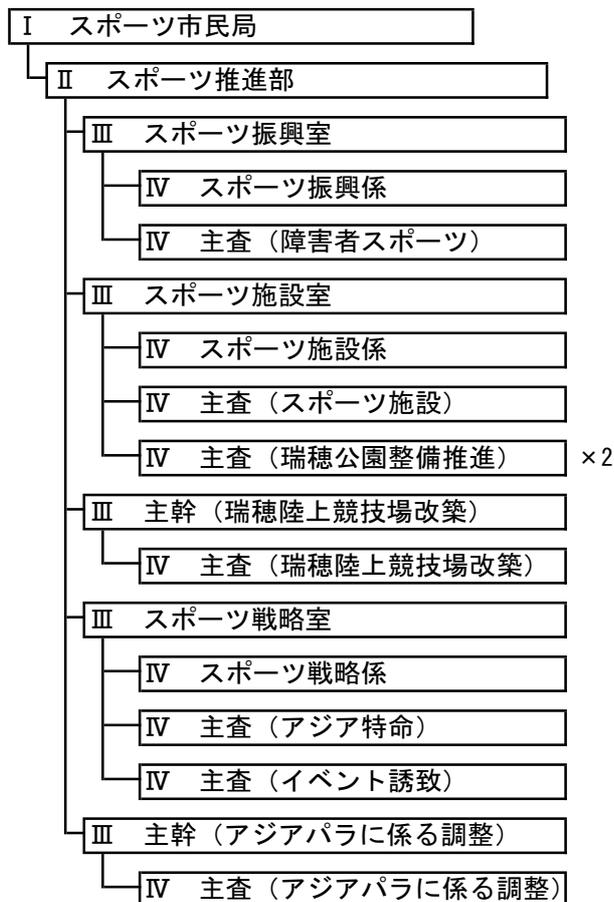
○スポーツ行政の市長部局への移管 △23 (No. 8)

〈増△減の内訳〉

区分	事 項	増△減	内 訳		所 属
			補職	増減	
1	学校施設の環境整備に係る事務執行体制の強化	2	主事	2	学校整備課
2	地公法改正に伴う教職員課事務執行体制の強化	1	主事	1	教職員課
3	部活動振興に係る事務執行体制の強化	3	主査	1	生涯学習課
			指導主事	1	
4	子ども応援委員会制度の拡充 (本庁)	2	主査	1	子ども応援室
			主事	1	子ども応援室
5	子ども応援委員会制度の拡充 (主任の配置)	3	指導主事	3	子ども応援室
6	個別最適化された学びの推進に係る事務執行体制の強化	3	指導主事	1	指導室
			指導主事	1	教育センター
			主事	1	教育センター
7	美術館学芸課の定数整理	1	学芸員	1	美術館学芸課
8	スポーツ市民局への移管	△ 23	主幹	△ 2	生涯学習部
			課長	△ 1	スポーツ振興課
			主査	△ 3	
			係長	△ 2	
			主事	△ 7	
			主事	△ 6	
			技師	△ 2	
9	学校用務業務の嘱託化	△ 11	業務士	△ 11	小学校・中学校
10	学校給食調理業務の委託化	△ 6	調理員	△ 6	小学校
11	高校標準法に基づく教員配置	△ 6	教諭	△ 6	高等学校
12	幼稚園クラス減による教員数の見直し	△ 2	教諭	△ 2	幼稚園
13	義務教育等に係る教職員	39	教諭	35	小学校・中学校・特別支援学校
			養護教諭	2	
			学校事務職員	2	
計		6			

○市長部局へのスポーツ行政移管に係る組織体制及び予算定員

組織体制



予算定員

区 分	定 員
部 長	1
主 幹	2
スポーツ振興室	8
室 長	1
主 査	1
係 長	1
主 事	5
スポーツ施設室	15
室 長	1
主 査	4
係 長	1
主 事	6
技 師	3
スポーツ戦略室	10
室 長	1
主 査	3
係 長	1
主 事	5
計	36

（注）スポーツ市民局より、スポーツ行政に係る組織のみ抜粋

I：局長級 II：部長級 III：課長級 IV：係長級 V：吏員級

○債務負担行為

事業が複数年度にわたる場合、契約年度の翌年度以降における支出見込みの上限（限度額）を定めておくもの

事 項	期間（年度）	限度額（千円）
瑞穂公園陸上競技場改築等事業者選定支援業務委託 （令和2年第68号議案提出）	2～3	42,000
北スポーツセンターのトイレ改修工事	3	104,000
北スポーツセンターの天井等落下防止対策工事	3	391,000
東スポーツセンターのトイレ改修工事	3	118,000
東スポーツセンターの天井等落下防止対策工事	3	309,000
守山スポーツセンターの建設・運営 （平成19年第1号議決）	2～12	7,217,000
子ども適応相談センターの空調設備改修工事	3	100,000
旧教育館の解体工事	3	450,000
小学校校舎等のリニューアル改修工事 （令和2年第68号議案提出）	2～3	254,000
小学校の空調設備改修工事	3	615,000
小学校校舎の賃借 （平成29年第1号議決）	2～4	150,000
正木小学校校舎の賃借 （平成31年第1号議決）	2～6	132,000
中学校校舎等のリニューアル改修工事 （令和2年第68号議案提出）	2～3	141,000
中学校の空調設備改修工事	3	212,000
高等特別支援学校新設の設計	3	50,000